

2026年度 中学3年 学習指導計画

担任：小林 絵美里

中学部の4つの目標：

- 1.自主的・主体的に学習に取り組む
- 2.日本語環境に適応できる基礎力を培う
- 3.自分の意見や考えをまとめ、発表できる
- 4.生活基本漢字381字の定着を目指す

学期	トピック	関連単元	学習内容
1	テーマ 色々な生き方や考え方に触れ、視野を広げる / 語彙力・思考力を磨こう		
	読書に親しむ	井上ひさし「握手」 P.16 山極寿一「作られた物語を超えて」 P.44 星野道夫「アラスカとの出会い」 P.206	登場人物の人間像を理解し、各人物の価値観や生き方を探る。(小説) 動物たちの習性について書かれた論説を読み、多角的な考え方を身につける。(論説文) 人との出会いや人生の不思議さが描かれた随筆を読み、考えを深める。(エッセイ)
	作文	海外子女文芸作品コンクール(作文部門)	コンクールへの参加を通じ、考える力と書く力を養う。
	文法や語彙	類義語、対義語、ことわざ、慣用句 P.122 三字熟語と四字熟語 P.58 書き言葉・話し言葉・オノマトペ P.36 漢字の造語力 P.126	漢字の意味を探り、語彙や表現力のヴァリエーションを増やす。 日常生活で多用する熟語の知識を深める。 場面や目的に応じて適切な言葉や表現を使う。 英語に対応する適切な日本語を考え、翻訳の練習を行う。
2	テーマ いにしえの心・歴史のつながりを学ぶ / 自分自身の考え・思いを伝えよう		
	古典に親しむ	古文にふれる P.146 漢文にふれる P.38	理解しやすい題材を読解しながら、古文の面白味を知る。(和歌、百人一首) 漢文の基本ルールを学び、「論語」や故事成語の意味を探る。
	現代社会(情報)	鷲田清一「それでも、言葉を」 P.172 最新のニュース記事や報道文にふれる P.78	現代のメディアの特徴を知り、そこで使われる言葉との向き合い方を考える。 新聞記事やインターネットの記事を読み込む練習を行う。
	作文	ストーリー作文	表現を工夫しながら、体験したことをストーリー仕立ての文章にし、読み手に伝える。
	自己実現	植松努「どうせ無理という言葉に負けない」 スピーチで心を動かす P.32	自己実現を行うと同時に、社会に貢献することのできる生き方について考える。 心を動かすスピーチについて考え、スピーチの会を行う。
	プロジェクト (先輩セッション)	質問で相手の思いに迫る P.126 敬語(丁寧語、尊敬語、謙譲語) P.36、P.74	土曜校の卒業生との対話を通じて、卒業後の進路について考える。 目上の人との質問の受け答えなどのケーススタディーを通じ、実生活で役立つ敬語を身につける。
3	テーマ さまざまな状況に生きる人々の姿・社会問題を知る / 創作・表現を楽しもう		
	社会との関わり	「複数の意見を読んで、考えよう」 P.130 中村 哲「天、共に在り」 P.190 魯迅「故郷」 p、104	環境問題に対する認識を深め、その解決のために私達ができることを考える。 読書を通じ、国際社会に生きる人々の姿を知る。(グループ・ディスカッション) 社会背景を理解しながら、登場人物たちの人間関係の変化を読み取る。(小説)
	卒業プロジェクト (劇)	創作劇の企画・準備・実演 劇の宣伝文(作文) P.136	生徒全員で協力し合いながら、卒業プロジェクトとしての創作劇を実施。 劇の観客へ向けて、劇の見どころ、創作上工夫したところなどを伝える文章を書く。
4 卒業 プロ ジェ ク ト	テーマ 未来へ目を向け、これからを考える / これまでの学習を振り返り、形に残そう		
	プロジェクト (模擬裁判)	森鷗外「高瀬舟」 P.272 昔話法廷	近代文学を通じ、時代を超えた社会問題や人の心の動きについて考える。 裁判の仕組みを理解し、ディベートを行う。(異年齢合同プロジェクト)
	世界の中の日本	グローバル社会 今道友信「温かいスープ」 P.202	グローバル社会の特徴とそこで生きる私達の現状について考える。 国際社会における人間関係のあり方や人間の絆について考える。
	学習のまとめ 将来へ向けて	松尾芭蕉「おくの細道」 P.156 俳句の創作教室 P.66	日本各地で詠まれた俳句に親しみ、その歴史的背景や創作の楽しみを知る。 表現を工夫して卒業を題材とした俳句を創作する。
		卒業文集制作 P.220 卒業発表 三年間の学びを振り返ろう	卒業文集の企画・デザインおよび作文などの執筆。 日本語でプレゼンテーションを作成・発表し、質疑応答を行う。 中学部で学んだことを総決算し、今後の日本語学習について考える。

* 授業の進捗状況、学校行事、生徒の理解度等の事情により、取り扱う単元や時期が異なることがあります。